

# デザイン学部

デザイン学科准教授 萩原 周

## 1. 研究活動

a 演奏会・展覧会・競技会等の名称・著書・論文・作品等の名称（項目ごとに記入する）	b 発表または発行の年月日	c 演奏会・展覧会の会場・主催等または論文等の発行所・発表雑誌等の名称	d 発表・展示・作品等の内容等・論文概要等（共著の場合のみ編者・著者名を記入）
豊田市景観アドバイザー案件から「公の景観と私の色」	2010. 6. 11 ～ 6. 16	名古屋芸術大学 教員展	豊田市景観アドバイザーとして担当した歴史的街区の建築色彩に関する案件の調査研究・折衝経緯等を A1 パネル 2 点にて提示した。
ライフの教科書ー編集・企画のケーススタディー	2010. 3. 30	名古屋芸術大学 ライフスタイル・デザイン研究室 発行	ライフスタイルブロックの3年次の授業に関する学生向け教科書。授業担当が各々の授業の要点等を中心に執筆。共著者：生田薫、杉浦千鶴、須田照子、道田健。編集：佐藤英治、萩原周

## 2. 教育活動（教育実践上の主な業績）

大学院授業担当 有 無

f 教育内容・方法の工夫および作成した教材・資料等	g その他教育活動上特筆すべき事項
授業科目 デザイン演習Ⅱ（LS1） <input checked="" type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期 工夫の概要 最終制作物に至る事前準備として、個別に掲げたテーマに対するより深い観察と関心の喚起をうながすため、図像を中心とした新課題を設定した。	
教材・資料等の概要 新たな画像（写真）主体の新課題を設定し、課題書を作成した。	
授業科目 デザイン実技Ⅱ－4（LS） <input type="checkbox"/> 前期 <input checked="" type="checkbox"/> 後期 工夫の概要 制作物を展示物として成立させるための新たなフォーマットの作成	
教材・資料等の概要 A4 ベースで作成した制作物 2 点を選択し展示するため、元画像の添付を含む A3 展示用フォーマットを作成し配布した。	
授業科目 デザイン実技Ⅱ－4（LS） <input type="checkbox"/> 前期 <input checked="" type="checkbox"/> 後期 工夫の概要 本科目のひとつの主題である〈抽象化〉〈象徴化〉のより良い理解のための新たなワンデイワークを追加した。	
教材・資料等の概要 携帯電話、季節の風物等をテーマに取り上げ、その場の記憶だけを頼りに想起したイメージを描画させ、既に世間に出回る資料とも参照しながら、省略・デフォルメ・指標等の観点から解説を加えた。	

授業科目 デザイン実技Ⅳ		
<input type="checkbox"/> 前期 <input checked="" type="checkbox"/> 後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
卒業制作に向けた個別のテーマ設定にあたり、学生が自身の見込みをより多くの観点から検証できるよう複数教員との面談を制度化した。	前期の約2ヶ月をかけて個別面談プログラムを作成し実施した。	

### 3. 学会等および社会における主な活動

h 学会等の名称	i 活動期間	j 活動概要その他
景観アドバイザー 豊田市役所 都市整備部 都市計画課	2005～	嘱託の景観アドバイザーとして豊田市内の建築物、工作物、広告などの新設に関して景観的な配慮の方法などについての助言。
日本デザイン学会	1986～	研究会参加等
基礎デザイン学会	1998～	研究会参加等
公共の色彩を考える会	2002～	研究会参加等